東福保育園　　3歳児

年間テーマ	色
探求テーマ	花紙遊びから色に気づく

2025年　　6月　　２６日（木）

子どもの姿	・花紙を用いた活動から、色を並べたり名前を言ったりして遊ぼうとする子がいる。
「問い」を考える	・花紙を組み合わせてどんな色に気づくのか。
活動をデザインする	・落ち着いた環境の中で、色のイメージを膨らませる。
環境をデザインする	・たくさんの色を選んだり重ねたりできるように花紙を十分に用意する。
小グループを構成する	・一人ひとりのことばや表情から気づいたことや驚いたことに共感し、思ったことや感じたことを言えるようにする。
振り返り	前回、自然物と花紙を用いた活動をした時に、子どもが自由に色を選ぶ姿が見られたので、今回は花紙のみを使って色の組み合わせを楽しむ遊びにした。 何枚も同じ色の紙を重ねようとしたり、違う色にしてみたりと、色を見ながら考える姿が見られた。また、上から水を吹きかけることにより違う色に変化することに気づいたり、そこから更に色を増やしたりして遊ぶことができた。水の量が少なくて色が滲まないこともあったので量の調節を工夫する。

[[

子どもの言葉・姿	写真
≪花紙を画用紙に敷き詰めながら≫ K…「むらさき、いっぱいにしたよ」 R…Kの花紙を見て「なすみたいだね」 K…「むらさきだらけだから」 R…「みずいろもきれい」 K…「みどりもやる」 A…「A、きいろにする」 SはAが紙をちぎり始めると一緒にちぎる。 ≪花紙を重ねて≫ A…「今度はオレンジにする」 R…「虹色になるかも！」 K…「ピンクもいれたよ」 H…「いっぱい重ねてみた」 ≪水で花紙を濡らすと≫ R…「透明になった」 T…「きれい」 H…「いろんないろ」 R…「え？」 H…「いろんな色を混ぜて、シュッシュしたらいろんな色がきれいになったよ」	